

# 第五次総合計画と 百歳の塩尻市の未来像



中原 巳年男  
(市政同志会2015)

### ◆第1期中期戦略の総括を

第1期で特筆する事業は、

**答** 多子世帯の保育料減免や産前産後事業による子育て環境の整備、市内全小中学校への導入、定住人口の受け皿となる塩尻駅北土地区画整理事業支援、北部拠点施設や新体育館建設事業への着手、また地域包括ケアシステムの導入やふれあいセンター広丘運営等、さらに地域ブランド対策や空き家対策等が挙げられる。

### ◆「百歳の塩尻市」の未来像

**問** 小口市長は常々「百歳の塩尻市が元気であるために」というが、百歳の塩尻市をどのようにイメージしているか。

**答** 過去に学び、今を創り、未来につながるを念頭に百歳の時を展望し、常に夢を育み、その夢を形にしていきたい。確かなくらしの価値と豊富な地域資源、田園都市としての強みに磨きをかけ、将来にわたり選ばれる地域であり続けることが、百歳の塩尻市が元

気であるための土台と信じる。

具体的には、子育て支援、教育再生、農業再生、林業再生、産業育成に係る諸事業の達成により、現在の小中学生、高校生が地域社会の主役になって本市を担い、そして活力ある住みやすいふるさとが確かに存在するこの地に暮らすだれもが本市への誇りと未来への希望をもつ、自立した田園都市。そんな百歳の塩尻市のすがたを期待する。

### ◆その他の質問事項

**市民一人当たり**  
の読書量  
日本一を  
目指すこ  
と、上下  
水道事業  
について  
質問した。



北部拠点施設イメージ図

# 他市より早い先進的な 取り組みを



永井 泰仁  
(自民党)

### ◆改正公職選挙法

**問** 選挙運動用のビラ4千枚の配布が解禁となるが、新聞折り込みによる配布は可能か。また、ビラの作成経費を、公費負担にできないか。

**答** 平成31年の統一地方選挙から、新聞折り込みによるビラの配布も可能となる。公費負担は、平成30年の早い時期に条例改正手続きを進めたい。

### ◆大型特殊免許取得に補助を

**問** 除雪機のオペレーター免許取得に補助制度の創設を。

**答** 市道の除雪作業に大型のドーザーやグレーダーの使用が欠かせない。全国的にもオペレーター不足や高齢化が進んでおり、若年層の人材確保を含め、今後の重要課題として検討したい。

### ◆（仮称）ふれあいセンター

東部の整備

**問** 施設の特徴、整備内容、オープン時期、事業費、財源及び利用者見込みとデイサービス事業の存続は。

**答** 既存の老人福祉センター

みどりの郷を改修して、平成31年4月開所を目指す。特色

は、園児との世代間交流、健康づくり等、赤ちゃんルームを備えた施設で、間取りは、浴室、脱衣室、教養娯楽室を広げ、概算工事総額は、約1億4千500万円となる。主な財源は、地方債を活用、年間利用者は、約2万5千人を見込む。デイサービス事業は、デイサービスセンターききょうの郷で事業が継続できるように調整を進めている。

### ◆その他の質問事項

入札制度、吉田地区配水施設整備事業について質問した。



ふれあいセンター東部（仮称）となる予定のみどりの郷